



3月にくにみ米づくりの研究会も設立された

# 3月定例会 平成29年度 新規事業で米の

# 一般会計56億円 繰越予算14億円 付加価値向上事業などを計上

- 活力ある町政の実現**
  - 農業ビジネス訓練所整備事業（繰越） 9587万円
  - 道の駅運営支援事業 2478万円
  - 芸術文化振興事業 1389万円
  - まちづくり推進協議会事業（義経まつりなど） 1307万円
  - 応援団ツアーなど観光・交流事業 967万円
  - ジュニア応援団事業 120万円
- 思いやりのある町政の実現**
  - 放課後子どもクラブなど子育て支援 4397万円
  - いきいきサロン、デイサービスなど高齢者支援 1264万円
  - ももたん広場の運営 1166万円
  - 元氣まつり・通いの場など介護予防 199万円
  - キッズフェスティバル 95万円
  - 幼小中一貫教育事業 39万円
- 町の継続的な維持発展**
  - ふるさと納税事業 4003万円
  - 阿津賀志山防壁・ハス池周辺の整備 972万円
  - 歴史を活かしたまちづくり事業 945万円
  - 町の情報発信事業 453万円
  - 新規就農者支援 444万円
  - 町民相談室兼消費生活相談事業 424万円
  - 若者交流事業 403万円
  - 東京くにみ会事業 277万円
  - ヤングカレッジ事業 55万円

- 大震災からの早急な復興再生**
  - 除染対策事業 4億6226万円
  - ため池放射性物質対策事業 2億8544万円
  - 営農再開支援事業 7683万円
  - 農産物PR 656万円
  - 放射線対策健康管理 358万円
- 安全安心な町政の実現**
  - 自治協議会事業（町道等の補修） 2100万円
  - 消防車両の購入事業 1800万円
  - 防火水槽・消火栓設置事業 1141万円
  - 防犯LED化事業 660万円
  - 防災マップ作成事業 123万円
  - 各地区防災訓練 76万円

平成29年度の当初予算は56億円で、前年度に比べ35億4000万円（38・7%）の削減となり、全員賛成で可決しました。

当初予算は「国見のみらいをつくる5つの目標」を柱に、除去土壌の搬出など除染対策の推進のほか、新規事業として「くにみ米」のブランド化を進める米の付加価値向上事業や、地域間交流連携支援プロジェクト事業などの経費が計上されました。

米の付加価値向上のため「くにみ米」のブランド化を進める

